

志布志市立 悠志学園

～ ゆっくり じっくり ともに 未来へ ～

一斉に飛ばした瞬間、心がスカッしました。
☆児童感想☆



5月8日（金）第1回悠遊タイム （総合的な学習の時間）

「やってみたいことリスト」への挑戦を始めました。
第1回は、全員で紙飛行機を飛ばしました。



ウォームアップ（授業前の様子）

授業前は、毎朝全員でカードゲームや軽スポーツをして過ごしています。



5月15日（金）ソーシャルスキル トレーニング（学級活動）

公認心理士による「自分の捉え方の癖」の授業がスタート。コミュニケーション力を高めるための土台は「自分を理解すること」です。



5月15日（金）演奏会

ヴァイオリンとキーボードの演奏を楽しみました。（NAYUTA BAND）

わが子楽しそうに演奏
を聴く姿を見ることがで
き、嬉しかったです。
☆保護者感想☆

草取りや収穫など畑に
行くのが楽しみです！
☆生徒感想☆



5月22日（金） 芋苗・トモロコシ種植え

「やってみたいことリスト」の「栽培」です。
収穫が楽しみです。

▶私たちの毎日は「経験」と「挑戦」
悠志学園では、子どもたちが出合った「I WISH LIST（やってみたいことリスト）」への挑戦が始まっています。
1年間でのようなことに挑戦できるか楽しみです。
さまざまな体験活動や人とのふれあいを重ねることで、挑戦することの楽しさや他者につながることの素晴らしさに気付くことで、次のステージに自ら踏み出す力を身に付けてほしいと願っています。

【志布志市立悠志学園】

住所 有明町野井倉 1756 番地 11

TEL 099-474-1401 または 099-474-1402

メール yushi@btvm.ne.jp

■視察・見学に関する問い合わせ先：

■学校教育課 学校教育グループ TEL 099-472-1111（内線 321）

【学校教育目標】共に創り、共に輝く

～対話・探究を通して個性が響き合い、
全員の幸せ（well-being）芽吹く学校～

【本市の不登校の現状】

本市の不登校児童生徒：令和6年度 77人
（半数以上は長期欠席状態）

この状況を受け、有識者や保護者代表などによる検討委員会を設置し、アンケート調査を実施。

「多様な学びの場」の必要性が明らかとなり、先進校視察や県・国との協議を重ね、設置を決定しています。

▶悠志学園、こんなことをしています

【自分の呼ばれたい名前（悠志ネーム）の活用】

児童生徒と教職員の垣根をなくし、一人の人間として互いに認め合い、尊重し合う関係を築くための取組です。

【「しるタイム」の実施】

自分の良さや課題に気付き、自分を大切にできる力を育むために、ソーシャルスキルトレーニングや対話活動を「しるタイム」と称し、継続的に取り組んでいます。

【「I WISH LIST（やってみたいことリスト）」への挑戦】

他人の思いや立場を理解しながら支え合って関わる力を育成することを目的としています。このリストは児童生徒だけでなく教職員も作成していて、みんなで「やってみたいこと」を共有し、一緒に挑戦しています。

スタートから2カ月 悠志学園の日常をお届けします

4月16日に開校記念式典、17日に転入学セレモニーを行い、前期課程（小学部）6人、後期課程（中学部）19人、教職員15人で学校生活がスタートしました。



4月16日（木）開校記念式典

県内公立校では初となる学びの多様化学校
「志布志市立悠志学園」が開校しました。



4月17日（金）転入学セレモニー

児童生徒全員でテープカット、学園クイズや学校探検、悠志ネームでの職員紹介などを行いました。

開校当初は、緊張している様子が見受けられましたが、すぐに楽しく過ごす様子が確認でき、安堵しました。 ☆教職員感想☆

授業の様子

授業時数は、年間 875
時間で、1授業は 40 分
です。
他の小中学校と同様の
授業があります。

前期課程（小学部）



後期課程（中学部）

